

白瀬 轟 とらや 探検家。文久元年六月十二日出羽國生れ、昭和二十一年九月四日没（一九二―一九四六）。明治二十六年郡司成忠大尉の千鳥探検隊を買として占守島で越冬生活を體驗。四十三年自ら探検隊を率ゐ、木造船開南丸で南極に向ひ、四十五年日本人初の上陸を果した。

著書「私の南極探検記」（昭和十七年十一月十八日皇國青年教育協會「國威宣揚物語」）刊。文献、多田春樹著「南極探検私録」（明治四十五年七月二十日啓成社）、同「南極探検日記」（明治四十五年八月四日前川文榮閣）、南極探検後援會編「南極記」（大正二年十一月五日南極探検後援會、成功雜誌社發賣）、岡田三郎著「白瀬中尉」（内題「開拓者白瀬中尉」昭和十八年七月五日鶴書房「新日本偉人選書」）、多田惠一著「南極探検実録・上巻」（昭和二十一年八月五日瀧南出版協会）等。

